

図-2 空冷式非常用発電装置遠隔起動化工事

工事概要

電源確保対策として設置した空冷式非常用発電装置を遠隔起動出来るよう、平成25年6月に中央制御室横のプラント放射線管理システム計算機室に遠隔操作盤を設置した。

今回の定期検査期間中に、当該操作盤を中央制御室横のプラント放射線管理システム計算機室から中央制御室に移設するとともに、既設トレイに布設している制御通信ケーブルの信頼性向上を図るため、耐震性を有する電線管による布設に変更する。

工事概要図

